

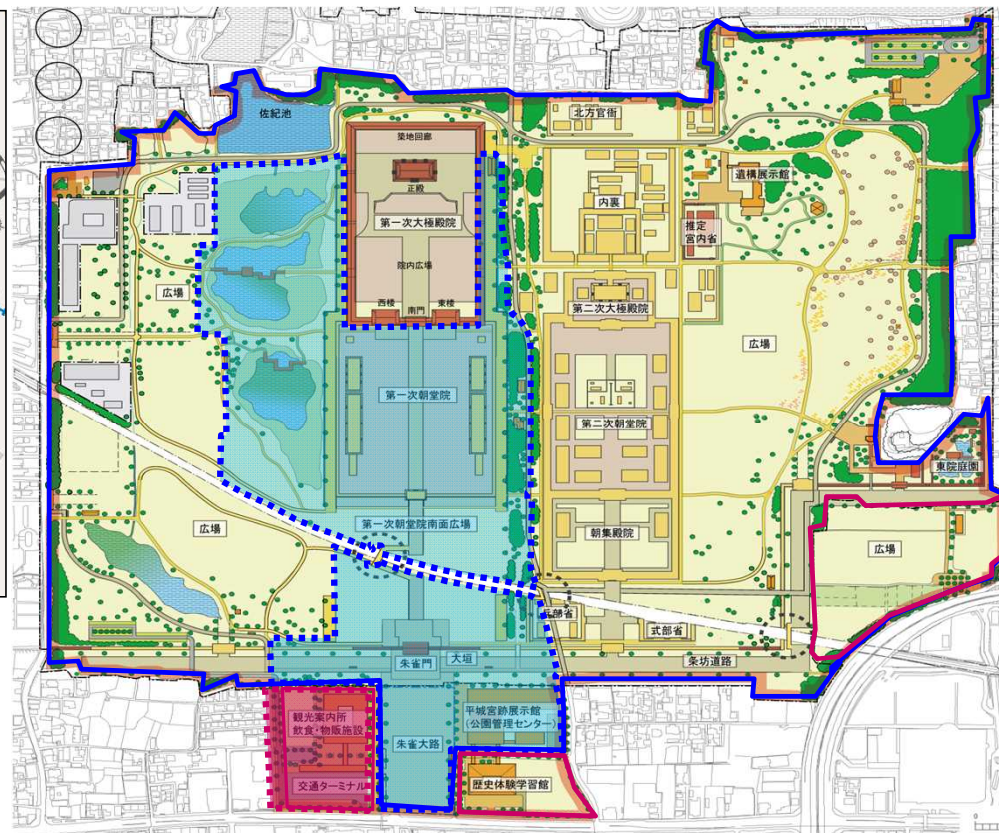
- 平城宮跡は、我が国の律令国家が形成された奈良時代の政治・文化の中心として、多くの重要な遺構が確認されており、学術上きわめて価値の高い文化財として、昭和26年度に特別史跡に指定され、平成10年度には世界遺産に登録されている。
- 平城宮跡歴史公園※は、平成20年度の閣議決定に基づき、「古都奈良の歴史的・文化的景観の中で、平城宮跡の保存と活用を通じて、“奈良時代を今に感じる”空間」として事業を進めて来ているところ。
- 今般、「朱雀門ひろば」等について整備が進んだことから、平成30年3月24日(土)に、国営公園部分と奈良県営公園部分を同時に供用開始する。

※ 国土交通省が整備する国営公園部分は、通常は「国営平城宮跡歴史公園」(平成20年度の閣議決定に基づく正式名称は「国営飛鳥・平城宮跡歴史公園 平城宮跡区域」)の呼称を用いているが、今回は奈良県営公園部分と同時に供用することから、皆様により一層馴染みやすい公園とするため、「平城宮跡歴史公園」という呼称を用いている。


【位置図】





【平面図】




～凡例～

 国営公園区域
(約122ha)

 うち、今回開園区域
(31.8ha)

 県営公園区域
(約10ha)

 うち、今回開園区域
(3.1ha)

- ▶世界遺産の構成要素である平城宮跡の往時の広大な空間を体感するとともに、平城宮のかつての姿や人の営みに関する展示や便益施設を備えた、平城宮跡の正面玄関として整備。
- ▶朱雀大路を軸として、東側には平城宮跡展示館を、西側には交通ターミナル・飲食物販施設等(奈良県整備)を配置。



【 平城宮いざない館 】

○映像プログラムや模型により、平城宮のかつての姿やそこで暮らす人の営みについて体験的展示をするとともに、出土品の読み解き等を通じて、現地へと誘う。



【 朱雀大路・二条大路 】

- 朱雀大路・二条大路は、平城京のメインストリート。
- 来訪者が「平城宮跡へ来た」と実感し、期待感を高められるよう、奈良時代の朱雀大路・二条大路を復元的に整備し、往時の平城京の姿を彷彿とさせる空間を創出。



「朱雀門ひろば」について（県営公園区域）

- ▶世界遺産の構成要素である平城宮跡の往時の広大な空間を体感するとともに、平城宮のかつての姿や人の営みに関する展示や便益施設を備えた、平城宮跡の正面玄関として整備。
- ▶朱雀大路を軸として、西側には交通ターミナル・飲食物販施設等を、東側には平城宮跡展示館（国土交通省整備）を配置。



【 天平うまし館（飲食・交流棟） 】

- レストラン、カフェ、交流スペースでお寛ぎいただけます。
- 遣唐使船解説コーナーから、復原遣唐使船へ乗船いただけます。



【 天平みはらし館（休憩・宮跡展望棟） 】

- 休憩・展望スペースやVRシアターを設けます。
- 園内周遊（ジョギング・サイクリング等）の拠点として活用します。

【 天平みつき館（観光案内・物販棟） 】

- 奈良県内の観光情報を提供します。
- 県内の特産品や平城京ゆかりの物品を販売します。



【 天平つどい館（団体集合棟） 】

- 団体で来園された方々が集合できるスペース。
- 公園内各施設の利用案内などの情報提供を行います。



【 交通ターミナル 】

- 周遊バスや団体バス、タクシーの乗降場。
- バス約20台、乗用車約50台の駐車スペースがあります。